



尼崎市立立花中学校

尼崎市上ノ島町3-1-1

tel 06-6427-3838

<http://www.ama-net.ed.jp/school/j14/>

発行が遅くなり、申し訳ありません。

10月に入り、冬服完全移行、全体教科研究会、2学期中間テストなど多くの活動がありました。どの活動においても家庭での協力が必要であり、先週後半では午後の家庭学習を依頼することとなりました。この期間には新人大会が開催されるクラブもあり、勉強しにくいところでしたが、ご協力ありがとうございました。

全体教科研究会は7日午後、市内中学校で教科ごとに実施しました。趣旨は「各教科研究会において指導方法の工夫改善を図るなど、教員の資質向上に努めており、その一環として市内一斉の全体教科研究会を設け、公開授業をとおして各教科の課題や指導方法について研究協議する」というもので、尼崎市の生徒の学力向上にとって欠かせないものです。

中間テスト前1週間はチャイム着席週間として学習に集中するようにしました。中間テストの結果につながることを期待します。また、文化発表会前にはオープンスクールを実施しますので、多くの保護者の皆様の来校をお願いいたします。

10月後半は文化発表会に向けて合唱コンクール等の練習を行います。また、今週末には尼崎市立中学校総合体育大会がベイコム記念公園陸上競技場で行われます。

10月後半の主な行事

尼崎市立中学校総合体育大会	10月17日（土）〈ベイコム記念公園陸上競技場〉
オープンスクール	10月19日（月）
文化発表会・合唱コンクール	10月23日（金）
専門委員会	10月28日（水）
3年進路説明会	10月30日（金）6校時
きょううちくとう運動会	10月31日（土）（ベイコム総合体育館）

きょううちくとう運動会は市内の特別支援学級の生徒達の運動会です。ベイコム総合体育館で31日（土）午前午後の1日で行われます。今回で34回目となる伝統の行事で、生徒達の交流・親睦と運動能力向上を目指して行われます。自分達で準備、片づけと司会も行う手作り



の運動会です。大玉転がしや徒競走など競技がとても工夫されており、保護者や先生方が参加出来る競技もあります。

市内特別支援学級の学習活動の様子を見ていただく機会となります。どなたでもご覧いただけますので、よろしければ来館ください。1日楽しく充実したひとときとなることでしょう。（写真は昨年度のものです。）



尼崎市立中学校総合体育大会は17日（土）ベイコム記念公園陸上競技場での開催です。

競技開始は9時40分からで、保護者席はメインスタートとなっています。立花中学校の学校番号は1111ですので、応援よろしくお願ひします。競技は午前中で終了します。

学校対抗の陸上競技会で、入場行進もあり、各中学校がプライドをかけて本気の勝負をします。昨年度、男子総合2位、女子総合6位という素晴らしい成績でした。今年も昨年度以上の成績を目指して頑張ります。本日より、練習を始めますので、よろしくお願ひします。

選手一覧

[男子]

種目	選手	学年
100㍍	上坂拓己	2年
100㍍	久保田勇優	3年
1500㍍	森 裕陽	2年
1500㍍	田中康仁	3年
4×100㍍R	小柴響生 門田直樹 榮 智希 佐藤 蓮	1年
4×100㍍R	小川眞毅 大坂颶太 窪田康太 山田直輝	2年
4×100㍍R	田口竜之介 柳本朋季 本田玲央那 亨保 駿	3年
走高跳	北井渚音	3年
走幅跳	安田拓希	3年
ハンドボール投	當銘泰寿	3年

[女子]

種目	選手	学年
100㍍	原田麻鈴	2年
100㍍	榎 梨香子	3年
1000㍍	西田伊吹	2年
1000㍍	河村茉由子	3年
4×100㍍R	清水芽唯 西野ゆま 宮脇 苗 小林瑠夏	1年
4×100㍍R	安井眞琳 森脇 鈴 森 晴香 柳 楓華	2年
4×100㍍R	前田乃愛 秋武優莉 松本涼花 西島久瑠実	3年
走高跳	田中ふみ	3年
走幅跳	池本汐莉	3年
ハンドボール投	武内奈津美	3年

13日（火）より合唱練習スタート、臨時時間割です。

23日の文化発表会に向けて、主に6校時を合唱練習の時間とした臨時時間割が13日からスタートします。10月中行事予定表（臨時時間割割込）を配布しておりますので、ご覧いただき、授業準備等をお願いいたします。また、前日の22日は午後から会場準備となります。当日の23日はクラブ等の舞台発表、合唱コンクールや展示があります。日々、詳しいプログラムを配布しますので、ご観覧をよろしくお願いいたします。先日にはオープンスクールを含めた案内文を配布させていただきました。ご連絡の内容につきましてご協力をお願いします。



男子バスケットボール部新人大会



陸上都市内総体



女子バレー部新人大会

スポーツの秋ですが、9月中旬から10月中旬にかけては市内総体や新人大会目白押しです。

夏総体が終了し、新チームとなってこの暑い夏、練習に励んできました。競技によっては3年生が現役のクラブがありますが、多くのクラブは2年生主体の新しいチームとなっています。

夏休みの後半には練習試合を積み重ね、試合に慣れているとはいはり公式戦の緊張感はまた違ったものです。中間テストと新人大会が同時期になるという勉強と練習のバランスを取る必要がある難しい状況でしたが、よく頑張ってくれています。詳しい戦績は次号に掲載します。

表 彰 式

社会を明るくする運動～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

“社会を明るくする運動”はすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で65回目を迎えます。テレビや新聞では、毎日のように事件（犯罪）のニュースが報道されています。安全で安心な暮らしはすべての人の望みです。犯罪や非行をなくすためには、どうすればよいのでしょうか。取締りを強化して、罪を犯した人を処罰することも必要なことです。しかし、立ち直ろうと決意した人を社会で受け入れていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域づくりをすることもまた、とても大切なことなのです。立ち直りを支える家庭や地域をつくる。そのためには、一部の人たちだけでなく、地域のすべての人たちがそれぞれの立場で関わっていく必要があります。“社会を明るくする運動”では、犯罪や非行のない地域をつくるために、一人ひとりが考え、参加するきっかけをつくることを目指しています。（法務省ホームページより）

この社会を明るくする運動に作文コンクールという取り組みがあります。2年生藤田京花さんの作文「少年法」が尼崎市推進委員長賞中学校の部の銀賞に選ばされました。

10月10日（土）サンシピック尼崎で行われた尼崎市実績報告会で表彰式が行われ、賞状を授与されました。副市長様や教育委員長様が出席しておられ、活動報告もある大きな会でした。



兵庫版道徳教育副読本「心かがやく」アンケート回答のお礼

文部科学省は平成30年度から「道徳」を「特別の教科」と位置づけて、国の検定を受けた教科書を導入するほか、記述式で評価を行うことを決めています。

兵庫県でも、兵庫版道徳教育副読本「心かがやく」を作成し、道徳教育充実に向けて取り組んでいま

す。兵庫版道徳教育副読本作成の基本方針の1つとして、「家に持ち帰って家族と一緒に読める副読本」をあげており、家庭に子どもが持ち帰り、親子で読むなど、学校・家庭・地域が連携して行う道徳教育の橋渡しとなることが期待されています。

1年生には、この夏季休業中、兵庫版道徳教育副読本「心かがやく」を自宅に持ち帰らせ、家庭で読んで話をするなど活用いただき、「道徳保護者アンケート」に回答いただきますようお願いしました。保護者の皆様にはご回答いただき、誠にありがとうございました。

「兵庫県にゆかりのある人物を知ることが出来た」「家族で話し合えるよい機会となった」「どの話も心に響き、伝えたいことがよく分かる内容でした」など多くの感想をいただきました。

回答いただいた内容は今後の道徳教育推進の参考とさせていただきます。
感想を3つ紹介します。

兵庫県にこれだけ偉大な人物がたくさんいたことに驚きました。昔のことから学ぶことの多さを感じました。特に、今の中学生が考えていること、悩んでいることに含っている内容が理解しやすく、良い資料だと思います。

道徳、人権教育の中で、人と関わって生きることの大切さや人の役に立つために何ができるのかということを考えていける子になってくれればと思いました。

どんな状況になっても力になってくれる人がいる、そして、あきらめない強い気持ちを今の子どもたちにも持ってもらいたい。逆に困っている人がいれば助けてあげられる優しい気持ちを持って欲しいと思います。

多くの保護者の方が良かったという題材は次のようなものでした。また、「心かがやく」の一部は兵庫県教育委員会ホームページから閲覧、ダウンロードすることができますので、ご利用ください。

（兵庫県道徳教育Webページ、<http://www.hyogo-c.ed.jp/~gimu-bo/doutoku/honbun-jhs.htm>）

- ・夢を追い続けて～前向きな気持ちをもって～古田敦也
- ・人としての修業—鶴澤友路—
- ・絶対に、こんなことで死んでたまるか
- ・みんながちがって、みんないい 小林剛
- ・「わからないこと」の大切さ 玄田有史

進路説明会・市内統一第2回学力調査

第2回の進路説明会を30日（金）に体育館で行います。また、市内統一第2回学力調査（実力テスト）を11月4日（水）に実施します。それぞれの案内文も配布させていただきます。

昨年度、学区拡大という公立高等学校受験についての大きな変更があり、今までとは全く違った状況となりました。この変更点は3年間維持するということで今年度の受験は昨年度とほぼ同様で大きな変更はありません。それでも受験は初めてのことであるというご家庭がほとんどです。丁寧で親切な進路指導を心がけ、生徒一人一人の進路保障に努めて行きます。そのためにはご家庭での協力は欠かせません。その第一歩として、進路説明会への参加をお願いいたします。

また、第2回学力調査は進路希望先決定の重要な資料となるものです。文化発表会等があり、勉強に集中にくいときですが、自分の進路を決めるのは自分でしかありません。文化発表会は文化発表会と割り切って、勉強は将来を決めるたいせつなものと考え、頑張ってください。やり直しが中々できないのが進路です。「進路だより」には高等学校説明会の日程を含めて進路への構え等詳しく掲載してくれていますので、参考にしてください。進路関係書類全てに目を通す習慣が必要です。